



平成 29 年 7 月 28 日

各 位

上場会社名 日本冶金工業株式会社
代表者 代表取締役社長 木村 始
(コード番号 5480 東証第一部)
問合せ先責任者 執行役員経理部長 小林 伸互
(TEL 03-3273-3613)

川崎製造所 熱延工場火災事故に係る業績への影響額の見通し及び特別損失計上の見通し、 並びに業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

平成29年5月14日に当社川崎製造所で発生しました火災につきまして、皆様に多大なるご迷惑とご心配をおかけし、深くお詫び申し上げます。

この火災の影響等により、平成30年3月期第2四半期(累計)連結業績予想、平成30年3月期連結業績予想、平成30年3月期第2四半期(累計)個別業績予想、平成30年3月期個別業績予想、並びに第2四半期末及び期末配当予想を未定とさせていただいておりましたが、このたび当該事故の影響及び特別損失の計上等を踏まえ平成30年3月期第2四半期(累計)連結業績予想、平成30年3月期第2四半期(累計)個別業績予想及び第2四半期末配当予想の修正を下記のとおりお知らせいたします。

なお、平成30年3月期連結業績予想、平成30年3月期個別業績予想、並びに期末配当予想につきましては、引き続き未定とさせていただきます。

記

1. 川崎製造所 熱延工場火災事故に係る業績への影響

(1) 事故の概況

平成29年5月14日、当社川崎製造所熱延工場で火災が発生致しました。

この事故により、熱延工場は休止しておりましたが、厚板プレート圧延の生産につきましては、6月13日に操業を再開いたしました。コイル圧延を含めた熱延工場の全面的な操業再開につきましては、10月中旬を予定しております。

また、火災の原因究明につきましては、引き続き関係当局と連携し進めております。

(2) 業績に与える影響額及び特別損失計上の見通し

現時点では、原因究明を進めるとともに、全面操業再開に向けて鋭意復旧作業を行っている最中であり、当該事故の影響を合理的に見積もることは困難であります。しかしながら、当該事故の平成30年3月期第2四半期(累計)業績への影響につきましては、一定の前提や現時点で入手可能な情報に基づき、50億円程度と予想しております。

(平成30年3月期第2四半期(累計)連結業績への影響額見通し)

	金額(億円)	備考
営業損失	△40	生産・販売量の減少及び委託圧延による費用増等
特別損失	△10	事故に起因する工場停止に伴う固定費等
合計	△50	

2. 業績予想の修正

平成30年3月期第2四半期（累計）連結業績予想の修正（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想（A）	—	—	—	—	—
今回修正予想（B）	55,000	0	△600	△1,800	△11.64
増減額（B－A）	—	—	—	—	
増減率（％）	—	—	—	—	
（ご参考）前期第2四半期実績 （平成29年3月期第2四半期）	53,544	959	340	329	2.13

平成30年3月期第2四半期（累計）個別業績予想の修正（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想（A）	—	—	—	—
今回修正予想（B）	42,000	△1,600	△2,700	△17.45
増減額（B－A）	—	—	—	
増減率（％）	—	—	—	
（ご参考）前期第2四半期実績 （平成29年3月期第2四半期）	41,006	△350	△213	△1.38

3. 配当予想の修正について

	年間配当金（円）				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想	—	—	—	—	—
今回修正予想	—	0.00	—	—	—
当期実績	—	—	—		
前期実績 （平成29年3月期）	—	0.00	—	2.50	2.50

（修正の理由）

1. (2)の火災事故の業績への影響額と足元の業績動向等を踏まえ、平成29年6月19日に未定とさせていた
だいた平成30年3月期第2四半期（累計）連結業績予想及び平成30年3月期第2四半期（累計）個別業績予想
を上記のとおり修正いたします。

また、当社配当方針や第2四半期業績動向等を勘案し、第2四半期末配当につきまして誠に遺憾ながら無配
とさせていただきます。

なお、通期業績予想及び期末配当予想につきましては、業績予想がまとまり次第、改めて速やかに開示いた
します。

以上